

岐阜本巣カンパニー通信

岐阜本巣特別支援学校の高等部の職業の取組みを、多くの方に知っていただく機会として、定期的にこのような通信を発行していきます。販売会の情報を中心に普段の職業の授業の様子もホームページ内にて掲載しますので、よろしければご一読ください。

(1) 岐阜本巣カンパニーについて

『岐阜本巣カンパニー』とは、当校高等部の教育活動で行っている作業学習の全体の総称です。働くために必要な態度や技能を身に付けることができるように、5つの作業班に分かれて、製品製作の学習を行っています。作業学習で製作した製品は、年間を通じて幾つかの販売会を行い、当校職員や保護者、地域住民の皆さまに販売しています。

6月と10月には、学年ごとに校内作業実習や現場実習に取り組み、卒業後の進路決定に向けて頑張っています。

(2) 作業班の紹介

【農業園芸班】

畑やハウスで季節の野菜を育てたり、夏と冬には花の寄せ植えを作ったり、自然の中で活動する作業班です。現在は、収穫の秋に向けて、畑の土壌準備や畝づくり、育てる野菜や花の種まきに取り組んでいます。

【食品加工班】

「菓子製造」「喫茶運営」と2つの活動グループに分かれて作業を行っています。菓子製造では、わくわくフェスタで販売するクッキーやシフォンケーキの生地作り、喫茶運営グループでは、毎週木曜日に営業する「Café 和」の準備をしています。

【手工芸班】

生徒一人一人が色合いを考え、織り機で反物を作り、ミシンで巾着袋やポーチ等の製品を作っています。現在は、わくわくフェスタでお客様に喜んでもらえるように、真心込めて製作をしています。

【印刷紙工班】

生徒たちが考えたイラストのデザイン画を編集して、シルクスクリーン印刷をしたり、クラフトバンドを編み込んでかごバッグを作成したり、幅広く作業をしています。牛乳パックを利用してつくるメモ帳もとても人気があります。現在は、ゆめフェスタで販売するクリスマスリースを丁寧に作っています。

【トータルワーク班】

今年度から、ことり工房と合併したトータルワーク班は、日めくりカレンダーを生徒が一枚ずつ丁寧にスタンプングして製作しています。

購入した児童生徒が自宅で毎日、自分の役割としてお手伝いができるように願いを込めて開発した製品です。

(3) 岐阜県庁販売の報告について

7月16日(水)に岐阜県庁2階物販販売スペースで「関特別支援学校」「恵那特別支援学校」「岐阜特別支援学校」の3校と合同で、作業製品販売会を実施しました。当校からは、各班の代表生徒が販売会に参加し、来ていただけたお客様に緊張しながらも、自分たちが作った製品を熱心に説明する姿が見られました。完売した班もあり、とても充実した時間を過ごすことができました。



(4) 今後の製品販売について

～イオンモール各務原インター販売～

9月10日(水)に岐阜県内の特別支援学校が合同で行う販売会をイオンモール各務原インター店(センターコート)で実施します。今年度新しく開催される販売会となり、県内の11校の特別支援学校が参加する大規模な販売会になりますので、興味がある方はぜひ足を運んでください。

販売時間は、10時00分～16時30分となります。買い物をする際には、エコバッグの準備と、小銭や千円札での支払いにご協力をお願いします。

～学校祭 ゆめフェスタ販売～

11月22日(土)に当校の学校祭で作業製品の販売会を行います。地域の方をはじめ、卒業生や一般のお客様にも来校していただき、毎年大盛況の販売会となっています。販売時間は、9時30分～11時30分を予定しています。詳細は、当校のホームページ内にて11月に掲載される『ゆめフェスタについてお知らせ』をご覧ください。

たくさんのお客様のご来校をお待ちしています。

